

岐阜市文化センターの音楽教室バンド 来年2月に初舞台

楽市JAZZ楽団

来年2月に初舞台

岐阜市文化センターの在住のサククス奏者野々ジャズ・ポップス教室の田万照さんが音楽監督を受講生たちでつくるジャズ務める同楽団の活動をききスバンド「楽市JAZZ」につかひに、音楽を通じた「楽市」が来年2月、同市市民交流の場が育つてき金町の同センターで初スしている。テージを披露する。市内 同楽団は、オーディシ

市内在住のサククス
奏者野々田さん監督

受講生、練習に熱



初ステージに向けて練習に励む「楽市JAZZ楽団」のメンバー＝岐阜市金町、市文化センター

ヨンを通過した受講生三十七人で今年八月に結成。二つのバンドがあり、入門コースで学ぶ十四〜六十九歳の二十三人、実践コースで学ぶ二十一〜四十八歳の十四人でそれぞれ構成。受講生はトランペットやトロンボーン、サククスを学んでいる。

初舞台は、来年2月十二日に開かれる「第一回さぶジャズフェスティバル」(岐阜市など主催)。川漁師でもある野々田さんが長良川の鶴をモチーフに作曲した同楽団のテーマソング「ディア・コルモランツ」が初披露されるほか、同楽団ときき児童合唱団との共演、野々田さん率いるジャズバンドによる軽快なステージなどが繰り広げられる。

開演は午後二時。入場料(全席自由)は一般二千五百円(前売り二千円)、高校生以下千五百円(同千円)。十二月五日から前売りを開始する。問い合わせは市文化センター、電話058(262)6200。